

見なおそう!

# みんなの健康

日本赤十字社和歌山医療センター  
http://www.2.kankyo.ne.jp/nisseki-w/

No.14

## 肝がんにも生活習慣病が影響!?



外科部副部長  
一宮 正人 (いちみや まさと)

り、早期に発見し治療を開始できます。

肝がんと判明し、手術が最も適切な場合は、がんを含めた悪い部分を切り取る肝切除術を行います。

その他の治療には、がんを兵糧攻めにする肝動脈塞栓療法、がんをおなかの上から超音波で見ながら焼いてしまつたジオ波凝固療法、肝臓全体を置き換えてしまつた肝移植、薬剤の内服治療があります。

がんの大きさが、がんでない部分の肝臓の余力によって、治療方法は変わってきます。

胃がんの場合には、胃を全部取ってしまう手術で良くありません。しかし、肝臓は全部取ってしまうことは生ざられませんが、健康な肝臓だと、3分の2程を切除しても大丈夫です。しかし、肝がんになる人は、がんでない部分も悪くなっていることがほとんどです。このため、多くの場合、切り取れる範囲は3分の2よりも少なく、がんの大きさによって、手術ができないこともあります。

「手術できない」と言われた場合、万

事休すと思われるかも知れませんが、そうではなく、先に述べたように手術以外にも多くの治療方法があります。当センターでは消化器内科の先生方と相談しながら、最も適切な治療方法を選択していきます。

手術となると、がんの大きさと肝臓の余力を勘案しながら、切除範囲を決めて手術を行います。従来、手術は大きくおなかを切る開腹手術がほとんどでした。

最近、胃がんや大腸がんなどと同样に腹腔鏡手術といっ

て、カメラや器械をい

ていくつただけで行う手術も導入しています。この手術は、

傷の痛みや体力の低下も少なく、退院まで1週間程度と負担の軽いのが特徴です。

ことしの4月から、複雑な肝がんの腹腔鏡の手術も健康保険で認められるようになりまし

た。他の治療もある中で、本

当に手術が最適であるのか十分に検討し、納得していただく説明を行い、安全に手術することが大切だと考えていま

す。

平成25年に悪性腫瘍(がん)のうち、肝がんが止り

なくなった。女性では6番目と比較的多い

です。従来、肝がんの原因はC型ウイルスやB型ウイルスの肝

炎、アルコール性肝障害などと言

われてきました。しかしながら、最近

は食生活の欧米化などによ

り、肥満、糖尿病が増加し、お酒を飲まない人でも脂肪肝(正確には、非アルコール性脂肪性肝

炎)が肝がんに関係することが分

かっています。現在、肝がんの原因の約1割

です。生活習慣の改善は

肝がんの予防のために重要と

思われます。

ウイ

ルス性

肝炎

に

検査

を受ける

こと

によ

る

外科部副部長

一宮 正人 (いちみや まさと)

これらの記事等は新聞社の承諾を得て掲載してまいります。